

健康な心と体



芝生で坂滑り



一輪車遊び

自分の体を大切にして、やりたいことに向かって心と体を動かそう！



巧技台に登ってジャンプ

こうした幼児期の経験は



小学校の生活や学習において

時間割を含めた生活の流れが分かるようになると、次の活動を考えて準備をしたりするなどの見通しをもって行動したり、安全に気を付けて登下校しようとしたりする姿につながります。

また、自ら体を動かして遊ぶ楽しさは、小学校の学習における運動遊びや、休み時間などに他の児童と一緒に過ごすことにつながり、様々な活動を十分に楽しんだ経験は、小学校生活の様々な場面において伸び伸びと行動する力を育てていきます。(出典：幼稚園教育要領解説)

自立心



砂場の遊具の片付け



水やり

うまくいなくても
何度でも 何度でも
自分の力でやってみよう！

幼児期に育まれた自立心は



「蝶結びやってみるわ」



小学校の生活や学習において

自分でできることは自分でしようと積極的に取り組む姿や生活や学習での課題を自分のこととして受け止めて意欲的に取り組む姿、自分なりに考えて意見を言ったり、分からないことや難しいことは、教師や友達に聞きながら粘り強く取り組んだりする姿など、日々の生活が楽しく充実することにつながっていきます。(出典：幼稚園教育要領解説)

協同性



砂場へ水運び



大きい積み木を運ぶ



スコップを砂場まで運ぶ

共通の目的の実現に向けて、
友達と力を合わせよう！

幼児期に育まれた協同性は



小学校の生活や学習において



学級での集団生活の中で、目的に向かって自分の力を発揮しながら友達と協力し、様々な意見を交わす中で新しい考えを生み出しながら工夫して取り組んだりするなど、教師や友達と協力して生活したり学び合ったりする姿につながっていきます。(出典:幼稚園教育要領解説)

道徳性・規範意識の芽生え



遊んだあとは
どうすればいいのかな？



島鬼ごっこ



ドッジボール

大切なことは、子どもたち自身が、必要性を分かって、
自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、
きまりをつくったり、守ったりするようになること！

こうした幼児期の経験は



小学校の生活や学習において



初めて出会う人の中で、幼児期の経験を土台にして、相手の気持ちを考えたり、
自分の行動を振り返ったりしながら、気持ちや行動を自律的に調整し、
学校生活を楽しくしていこうとする姿へとつながっていきます。(出典:幼稚園教育要領解説)

社会生活との関わり



公園の清掃活動



祖父母と



AET(英語指導助手)と

地域とつながっていける子ども！
社会とつながり続けられる子ども！

こうした幼児期の身近な社会生活との関わりは



小学校の生活や学習において



近隣保育所の幼児との交流

相手の状況や気持ちを考えながらいろいろな人と関わることを楽しんだり、関心のあることについての情報に気付いて積極的に取り入れたりする姿につながります。また、地域の行事や様々な文化に触れることを楽しんで興味や関心を深めることは、地域への親しみや地域の中での学びの場を広げていくことにつながっていきます。(出典:幼稚園教育要領解説)

思考力の芽生え



キュウリとメロンの葉の形が似ていることに気付く



砂山、どちらが高い？



混ぜるとどうなる？

遊びの中で、物の性質や仕組みなどを
感じ取る！ 気付く！ 考える！ 予想する！
工夫する！ 友達から刺激を受ける！



幼児期の思考力の芽生えは



小学校の生活や学習において



出会う新しい環境や教科等の学習に興味や関心をもって主体的に関わることにつながります。また、探究心をもって考えたり試したりする経験は、主体的に問題を解決する態度へとつながっていきます。(出典:幼稚園教育要領解説)

自然との関わり・生命尊重



苗から育てた野菜の収穫



落ち葉を集めてできた腐葉土で畑の土づくり



通園路で見つけたカタツムリを飼育

自然への愛情や畏敬の念をもつ！



こうした幼児期の経験は



小学校の生活や学習において

自然の事物や現象について関心を持ち、その理解を確かなものにしていく基盤となります。さらに、実感を伴って生命の大切さを知ることは、生命あるものを大切に、生きることのすばらしさについて考えを深めることにつながっていきます。(出典:幼稚園教育要領解説)

数量や図形,標識や文字などへの関心・感覚



「図鑑に何て書いてある？」



「カラスノエンドウ、何個あるか数えよう」



「信号が青に変わるまで待とう」

自らの必要感に基づいて、活用する！ 興味や関心、感覚をもつ！

こうした幼児期の数量や図形,標識や文字などへの関心や感覚は



小学校の生活や学習において

関心をもって取り組み、実感を伴った理解につながるとともに、学んだことを日常生活の中で活用する態度にもなるものです。(出典:幼稚園教育要領解説)

言葉による伝え合い



誕生会で自己紹介



買い物ごっこのやり取り



絵本の読み聞かせ

先生や友達と心を通わせ
絵本や物語などに親しみ
言葉による伝え合いを楽しもう!

こうした幼児期の
言葉による伝え合いは

小学校の生活や学習において



友達と互いの思いや考えを伝え、受け止めたり、認め合ったりしながら一緒に活動する姿や、自分の伝えたい目的や相手の状況などに応じて言葉を選んで伝えようとする姿などにつながっていきます。特に、戸惑いが多い入学時に自分の思いや考えを言葉で表せることは、初めて出会う教師や友達と新たな人間関係を築く上でも大きな助けとなります。(出典:幼稚園教育要領解説)

豊かな感性と表現



コンサートごっこ



ボディペインティング



洗濯ごっこ

心を動かす出来事!
感じたことや考えたことを自分で表現する喜び!
意欲!

こうした幼児期の経験は

小学校の生活や学習において



感性を働かせ、表現することを楽しむ姿につながります。これらは、音楽や造形、身体等による表現の基礎となるだけでなく、自分の気持ちや考えを一番適切に表現する方法を選ぶなど、小学校以降の学習全般の素地になります。また、臆することなく自信をもって表現することは、教科等の学習だけでなく、小学校生活を意欲的に進める基盤にもなります。

(出典:幼稚園教育要領解説)